但馬の未来をデザインする

TAJIMA DESIGN

Tajima Design

特集

但馬のゲストハウス

出会いとつながり、新たな価値観が生まれる場所
暮らしが聞こえる等身大の宿

近年、全国各地に急増し市民権を得ているゲストハウス。但馬地域でもその数は年々増えてきている。リビングやドリトミーと呼ばれる相部屋、キッチン、トイレなどを共用して利用する「シェアするお宿」が特徴だ。

ゲストハウスの魅力はなんと言っても〝人との交流〟。共用キッチンでオーナーと共同調理をしたり、他の宿泊客とおしゃべりしたりと、人と人とのつながりが生まれる。また、泊まるだけが目的ではなく、地元住民との交流拠点としての役目もある。カフェの併設やワークショップの開催、読書スペースの開放など宿によって特徴は様々だ。

それぞれが豊かな個性を持つゲストハウスだが、どこの宿にも共通しているのは、その〝場所〟と〝人〟が大好きだということ。そして、その町の暮らしを身近に感じることができる。

新型コロナウイルス感染症の影響により、苦境が続くゲストハウス業界。人とのつながりの大切さを改めて感じる今だからこそ、出会いが生まれるゲストハウスの存在は大きな意味を持つのではないだろうか。旅行者も地域住民も分け隔てなく受け入れるオープンな場所。ゲストハウスが生み出す温かさ、個性、人との出会いが、町をどのように変えていくのか見守っていきたい。

POINT

厚生労働省が定めている旅館業法のカテゴリにはホテル営業、旅館営業、簡易宿所営業、下宿営業の４種があり、ゲストハウスは簡易宿所営業に当たる。

ゲストハウス城崎若代（わかよ）

［所］豊岡市城崎町湯島737 ［問］090-7341-3309

家族の思い出と城崎を想う気持ちから再スタートした、女性限定のお宿です！

大石瑞穂さん
吉高千尋さん

城崎温泉初の女性専用ゲストハウス。城崎出身の大石さん・吉高さん姉妹が運営している。
約100年前に建てられたという当館。姉妹の両親が旅館として営業していたが、父親が他界し、旅館は廃業に。取り壊しの案もあったが、生まれ育った建物への愛着や家族・お客さんとの思い出を大切にしたい気持ちが募り、ゲストハウスとして再開することになった。ゲストリビングやドミトリールームなど、オーナーもゲストも女性限定のお宿だからこそ安心して過ごすことができるのが魅力！

KINOSAKI KNOT（キノサキノット）

［所］豊岡市城崎町湯島927 ［問］0796-20-2636

城崎温泉にあるゲストハウス。KNOT(結び目）の名前には「人と人とのつながりが生まれる場所になれば」という思いが込められている。遠方から但馬へ知人が訪ねてくれた時に一緒に泊まったり、城崎でお酒を飲んだ後に運転代行の代わりに泊まったりと、但馬の方もよく利用しているとのこと。気軽に泊まることができるのもゲストハウスならでは。

カフェ、お菓子、ハンドメイド作品、アンティーク品など販売
ひおりの色
9:00～16:00 火曜定休

地元新鮮野菜を販売
無人野菜販売
無休

技術力と症状改善の高さに自身あり！
名の無い整体院 不定休
10:00～20:00 Tel.080-44809293

●ピーターパンのドーナツ販売
●香住のお魚販売

綿田牧場・豊岡産牛肉の販売
こうのとり風土 わくわくファーム
9:00～16:00 土日営業

リサイクル品、日用雑貨、器、家具、地元野菜など販売
みのりの木
9:00～16:00 土日営業

みのりの森
ゆっくりくつろぎたのしんでください
兵庫県豊岡市宮井1230

泊まるだけが目的じゃない！人と人とのつながりが魅力

福苗ハウス

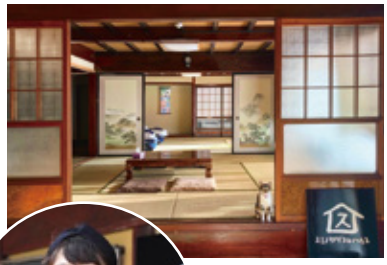
［所］朝来市和田山町竹田中町203-2［問］090-4496-8499

北村麗子さん

竹田城下町にある福苗ハウスは、台湾の台南市出身である北村麗子さんがオーナーを務める。竹田城跡は海外でも人気のスポットで「安くて楽しく泊まれるゲストハウスを作って欲しい」という声に応えオープンした。旅行者に家のような安心感がある旅を提供したいと話す北村さん。中国語会話に対応してくれるのも、海外からの旅行者には心強い。1階に併設している台湾カフェでは、地元の方と色々な手作り教室を開催している。

スミノヤゲストハウス

［所］香美町小代区貫田197［問］080-6122-4014



田尻茜さん

20年ほど前まで民宿だった古民家をリノベーション。大阪出身の田尻さんが感じた小代の魅力を、今度は自分が伝えたいというのが始めたきっかけだ。クラウドファンディングに挑戦した際は、7割ほどが地域内からの支援という人気ぶり。中には「インターネットは分からないから」と家まで持ってきてくれる支援者も。木造2階建ての古民家で1階部分に宿泊ができ、ごはんは共同調理。簡単な作業のお手伝いをしていると、ふらっとご近所さんが来ることもあるとか。小代の暮らしをちょこっとおすそわけしてくれる、そんなゲストハウスだ。

ゲストハウス東藤田邸

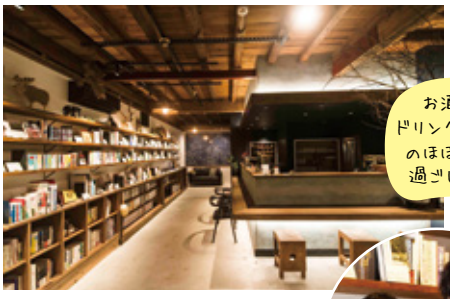
［所］新温泉町諸寄577［問］0796-82-1143

築140年の東藤田邸は、なんと日本遺産「北前船寄港地・船主集落」を構成する文化財のひとつ！東藤田家は江戸後期から明治時代まで活躍した北前船の寄港地・諸寄で廻船問屋を営んでいた。地域の政治・経済を引っ張ってきた祖父の残した屋敷を再活用しようと、オーナーの藤田光雲さんがゲストハウスとして公開。英語を生かした観光地や温泉地の案内は、新温泉町を訪れた外国客からも好評だ。

藤田光雲さん

本と寝床、ひととまる

［所］豊岡市竹野町竹野49-6［問］080-4243-1400



石丸さんご家族

竹野海水浴場の近くに佇むゲストハウス。海沿いの田舎町でゲストハウスがしたかったという埼玉県出身のオーナー・石丸佳佑さん夫妻が営んでいる。当館の特徴は「本のある場所、のほほん」の存在だ。のほほんは図書館でもブックカフェでもない、定義の曖昧な「本のある場所」とのこと。「過ごし方は自由。皆さんが『のほほん』と過ごせる空間を目指しています」と石丸さん。人の思考の一端を本を通じて感じたいとの思いから、地域に縁のある人や当館に泊まった人に「好きな本」をテーマに寄贈してもらったものを並べている。

GUESTHOUSE TENKU（テンクウ）

［所］朝来市和田山町竹田220［問］079-666-8836

土谷正直さん

天空の城・竹田城跡の麓にあり、城下町散策や京阪神・山陰・丹後からの旅の拠点として使えるゲストハウス。マネージャーは豊岡市出身の土谷正直さん。たまたま購入したこの建物が気に入り、情緒のある竹田の街並みや竹田城跡に魅了され、ゲストハウスとして運営することに。オープンスペースにあるキッチンは対面に同じものを備えている。お互い異なる料理を作りながら生まれる交流は、ゲストハウスの魅力のひとつ。初めてのゲストハウス利用者や家族連れも安心して利用できるよう、個室も完備。

朝来市内の《たんよう》ネットワーク

■生野本部：朝来市生野町口銀谷511 TEL(079)679−2253
■生野支店：朝来市生野町口銀谷511 TEL(079)679−2251
■朝来支店：朝来市新井128−1 TEL(079)677−1121
■和田山支店：朝来市和田山町枚田790 TEL(079)672−5500

出張所（店外ATM）
■朝来市役所出張所
■エスタ和田山出張所
■フレッシュバザール和田山玉置出張所
■朝来医療センター出張所
■山東出張所

《たんよう》のカードなら
いつでも ゼロ円
●時間外手数料（平日・土曜）、および日曜・祝日の利用手数料は無料です！

但陽信用金庫
本部 フリーダイヤル 0120-200-707

Pickup 01 【豊岡市】

Guest House Amigo ファミーゴ

［所］豊岡市日高町名色1230 ［問］0796-21-1230

神鍋の自然に囲まれた当館。夏は屋外で炭火BBQ、冬は薪ストーブで温まる。訪れた人同士が友達になれるようなゲストハウスを目指している。

高山 順一さん

老若男女問わず、地元の人から旅行客まで幅広い層の人々が訪れている。高山さんが得意とするコーヒーの焙煎体験や挽れ方＆飲み比べ講習が開催されることも。自然を活かした農業体験なども行なっており遊び心たっぷりだ。

但馬初のゲストハウスはここ！
実家のような居心地の良さが魅力

豊岡市神鍋高原にあるGuest House Amigoは、2014年にオープンした但馬初のゲストハウスだ。

「オープン当初はまだ『ゲストハウスって何？泊まれるの？食事はあるの？』という感じでした」とはオーナーの髙山順一さん。

大阪府豊中市出身の髙山さん。神鍋高原との出会いは20数年前のサッカー合宿だった。その後もプライベートで訪れることが多くなる。息子たちが神鍋の友達をたびたび訪問していたり、高校サッカーの試合で訪れたり。家族全員が神鍋に親しんでいた。

また、髙山さんは便利な都会の生活に息苦しさも感じていたという。そして「子どもや孫たちが自然と遊べる『実家』を作りたい」との想いが強くなり、具体的に動き始める。場所を探して様々な地域を訪れたが、1番あたたかく受け入れてくれたのが神鍋の人々だった。他の地域では「よそ者」感を憶えたそうだ。

「神鍋の人からは『よその方が来て一緒に地域を盛り上げてくれたらうれしい』『地域の付き合いにも参加してよ』と、複数の声をいただきました。ホットなwelcomeを感じ、何の迷いもなく神鍋に決めました」と思い出を語る。

神鍋で暮らし始めて驚いたのは、近所の人々の底なしの優しさだった。「白菜あるか？大根あるか？」と気にして声をかけてくれる。

「ジャガイモをあげるから取りにおいでと言われ、カゴを持っていくと『ここからあそこまで（10mぐらいの畝を全部）を自分で掘って持って帰り！』と言われたり。白菜を取りにおいでと言われ、一輪車を押していくと、軽トラに満杯だったりと。60年豊中で暮らした私の常識では考えられないことばかりでした」とのおもしろエピソードも。最近では畑を借りて、近所の大先輩をお手本に見よう見まねで野菜作りにも挑戦しているそう。

髙山さんの人柄もAmigoの魅力のひとつ。大阪弁の気さくなトークと雰囲気が親しみやすく、旅館やホテルにはない居心地の良さがあると宿泊客にもファンが多い。

スペイン語で「仲間・友達」の意味を持つ「アミーゴ」。仲間との出会いと体験を大切にする想いが溢れていた。

いつでも、どこでも、海の幸。

五つ星ひょうごを獲得した新商品です！

※写真はイメージです。

のどぐろ缶詰（醤油味）

ほたるいか缶詰（醤油味）

ほたるいか缶詰（味噌味）

ハマダセイの缶詰商品は下記よりお求めいただけます。

■ ネットショップ かに物語

URL：https://kani-monogatari.shop/

■ 直営店 かに物語

兵庫県美方郡香美町
香住区境 1111-10
（香住東漁港入口）

TEL/FAX：0796-36-4626

美味発信 ハマダセイ

兵庫県美方郡香美町
香住区境 1124

TEL：0796-36-0668 FAX：0796-36-2587

公式 HP：http://www.hamadasei.co.jp/

Tajima Design

Pickup 02 【豊岡市】

Hostel Act アクト

［所］豊岡市千代田町3-6 ［問］0796-34-8112

森恵美さん　岡田圭輔さん

宿泊のお客様と町の今昔話で盛り上がり、そのままみんなで外へ繰り出すことも しばしばあります♪

1

2

3

（写真1）木組みのアーケードの佇まいが魅力。人々の暮らしを垣間見ることのできる市場の雰囲気が好きなのだそう。
（写真2）シェアリビング。
（写真3）1階に併設されているもりめ食堂はゲストリビングと直結。気軽に旅人と地元の人が交流できるのもゲストハウスの魅力。看板メニューは魯肉飯（ルーローハン）。

暮らすように泊まる旅のカタチ あなたの知らない町の魅力を発見

豊岡市の大開通りと生田通りに面した「ふれあい公設市場」は、昭和初期に開業した市場だ。現存する日本最古の木造アーケードのひとつに数えられており、青果店、鮮魚店、生花店、飲食店など15店舗が軒を連ねている。映画のセットに迷い込んだようなレトロな雰囲気たっぷりのこの市場にHostel Actはある。

「宿泊客だけでなく地元の人も訪れる場所として、旅と地域が交差し、暮らすように泊まるゲストハウスを目指しています」とはオーナーの森恵美さん。ちょい飲みと夜定食の店「もりめ食堂」を併設しており、共同経営者の岡田圭輔さんとともに当館を営んでいる。

「町の人々との出会いなどを通してふれあい公設市場に惚れた」という2人。京都府与謝野町出身の岡田さんは地域おこし協力隊として2017年に豊岡へ移住してきた。

京都市に住んでいた愛媛県大洲市出身の森さんは、旅行で訪れた豊岡の街の懐かしい雰囲気に惹かれる。地元の方からの「もう住んだらええやん」の言葉で、2018年に豊岡市へ移住した。

豊岡の食を支えた、かつての賑わいが懐かしいという同市場の店主たちの話を聞き、地元の人も旅行者も訪れるきっかけをつくりたいと思ったそう。

「私たちのようにこの市場や豊岡に惚れてもらえたらいいなという想いで、日常に近いゲストハウスという形を選びました」。

同市場の建物は築90年を超える古さで、長屋とアーケードの柱が一体になっている特殊構造。改装工事は難航したが「豊岡の暮らしの中心にあり続けたこの場所にゲストハウスをつくることに意味がある」と諦めず、クラウドファンディングにも挑戦しながら2020年3月にオープンを迎えた。

もとは精肉店だった店舗を改装したため、「ここの叉焼（チャーシュー）が美味しかったのよ」「おばあちゃんと一緒に買い物に来てたんだ」「年末は行き違うのも難しいほどごった返していたよ」と、昔の様子を知る地元の人々と思い出話に花が咲くことも。

町の暮らしに近いゲストハウスだからこそ知っている、豊岡の魅力や価値観にふれることができる場所だ。

CAMEL

AI chatbot

Edia

『探す』をなくして
『会話』で見つける。

《無償で提供します》
新型コロナAIチャットボット

キャメル 豊岡　検索

愛知県、福岡県、奈良県、愛媛県、姫路市ほか 79 自治体で採用！（2020年10月末現在／当社調べ）